

# ドライブレコーダー KH-DR50

---

## 取扱説明書 保証書添付



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

- 本機の性能を十分に発揮させると共に、永年支障なくお使い頂くために、ご使用前にお読みください。  
お読みになった後は、保証書付ですので大切に保管し必要に応じてご利用ください。
- 保証書に、「お買い上げ日、販売店名」などの記入があるかを必ずお確かめください。
- 写真及びイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。
- 本製品のデザイン、仕様は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



# 目次

---

・はじめに	.....P1
・安全上のご注意	.....P2
・本製品について	.....P5
1. 本体各部名称・機能	.....P6
本体の各部名称・機能	
2. 本体の準備及び接続	.....P8
各種準備、接続についてまとめてあります。	
3. 使用方法	.....P11
(録画/カメラ/再生)	
4. PCとの接続	.....P19
5. 注意すべき内容	.....P20
6. 主な仕様	.....P21
7. 故障かな?と思ったら	.....P22
・保証書	.....巻末

# はじめに

この度は当社製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本製品を安全にご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、正しくご使用ください。  
本取扱説明書の最終ページに製品保証書が付いております。本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

## セット内容

以下が揃っているかを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。  
また、改良のため予告無く製品内容が変更されることもありますので予めご了承ください。

※レンズ部には保護フィルムが装着されているので、赤いタグを持ちはずしてください。

- 本体 ×1
- microSDカード8GB class10 ×1
- 車載用シガー電源アダプター(3.0m) ×1
- 取扱説明書 ×1
- USBケーブル(80cm) ×1
- 取付ステー ×1



本体  
(機種名称シール付属)



シガー電源アダプター



USBケーブル



取付ステー



microSDHCカード  
Class10



取扱説明書

# 安全上のご注意

製品本体および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。下記の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## ■表示の意味

表示	表示の意味
	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負う可能性が高いことを示します。
	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されることを示します。
	この表示を無視し取扱いを誤った場合、人が傷害(*2)を負う、又は物的損害(*3)の発生が想定されることを示します。

## ■図記号の意味

図記号	図記号の意味
	⊘ は、禁止(やってはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	▲ は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

\*1 : 重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、骨折、中毒、感電などの後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

\*2 : 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

\*3 : 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

## 警告

### 使用するとき

- 運転中は本製品を操作したり、本製品の液晶画面は見ないでください。



禁止

事故の原因となります。運転中は液晶画面をオフにしてください。本製品を操作する場合は、安全な場所に停車してから行ってください。

- 運転操作に支障がない場所に本製品の取付や電源コードの設置を行なってください。



禁止

設置場所は運転の視界のさまたげにならないか確認してください。電源コードがハンドル等に絡まないよう、配線の取り回しを行なってください。

- シガー電源コードが傷んだり、プラグが発熱したりしたときは、すぐに電源を切り、プラグが冷えたのを確認してから抜くこと



禁止





そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店またはサポートセンターにご相談ください。

- 高温になる場所で長時間放置及び使用しない




直射日光の当たる場所・閉め切った車内、ストーブのそばなどに放置しないでください。火災・感電の原因および破損、部品の劣化となることがあります。ご使用後は取り外し日陰などのところで保管してください。

## 使用するとき

- 修理・分解・改造しないこと  火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはサービスセンターにご依頼ください。  
分解禁止
- 内部に異物を入れないこと  針やクリップなどの金属類、紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災や感電の原因となります。  
異物挿入禁止
- 水に濡らしたりしないこと  火災・感電の原因になります。飲み物をこぼしたりしないでください。  
水ぬれ禁止
- 液晶画面の破損により液体が漏れてしまった場合、液体を吸い込んだり飲んだりしないこと  中毒をおこすおそれがあります。万一、目や口に入った場合は、水で洗い医師の診察を受けてください。  
禁止

## 警告

## 設置するとき

- フロントガラスの上部20%、ドライバーから見てルームミラーの影になる位置が目安です  フロントガラスの汚れを落とし、ブラケットの吸盤を押し当てながら固定レバー押ししてしっかり固定させます。しっかり固定させないと本機が落下して、けがをしたり、故障の原因となります。  
禁止

※フロントガラスへの取付は、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されます。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラスの上部より20%以内のところに取付してください。その際ミラーと干渉しない場所及び、ワイパーのふき取り範囲内に取付してください。








※地デジやETCのアンテナ近くには、取付しないでください。

※GPS機能を持つ製品や、VICS受信機の近くには取付しないでください。誤作動を起こす可能性があります。

※衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや、防眩ミラーのセンサーなどがルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付してください。

## 警告

### シガーアダプターについて

- シガーアダプターを 分解、改造、修理しないこと  火災・感電の原因となります。  
分解禁止
- シガーアダプターは付属のものを 使用すること  指定以外のシガーアダプターを使用すると、火災・故障の原因となります。  
禁止
- アダプターのコードは傷付けたり、加工したり、加熱したりしないこと  
・引張ったり、重いものをのせたりは さんだりしないこと  
・無理に曲げたりねじったり束ねたり しないこと  火災・感電の原因となります。  
指示
- シガーアダプターはDC12V～24V 対応です。電源変換器は使用しないこと  電圧変換器(DC-DCコンバータ)を使用すると故障の原因になることがありますのでご使用にはならないでください。  
禁止
- シガーソケット内の汚れを取り除く  シガーソケット内に汚れが付着している場合は、製品動作が不安定になる場合があります。  
指示
- ぬれた手でアダプターを抜き差し しないこと  感電の原因となります。  
指示
- シガーアダプターをシガーソケット から抜くときは、コードを引っ張って 抜かないこと  コードを引っ張って抜くと、コードやアダプターが傷つき、火災・感電の原因となります。アダプター本体をを持って真っ直ぐ抜いてください。  
指示

# 本製品について

- ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。
- すべての状況において映像の記録を保証するものではありません。
- 本機の録画映像は事故等の証拠として効力を保証するものではありません。
- 本機の故障や使用によって生じた損害、記録された映像やデータの消失・損傷・破損による損害については弊社は一切その責任を負いません。
- 本機で録画・撮影した映像は使用方法によっては非撮影者の肖像権・著作権・プライバシーなどの権利を侵害する場合がありますが弊社は一切の責任を負いません。
- LED式信号機は点滅して撮影される場合や色の認識ができない場合があります、そのような場合は前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については弊社は一切の責任を負いません。
- 運転者は走行中液晶画面等注視したり、機能操作はしないでください。走行中は画面をオフにしてください。本機を操作する場合は安全な場所に停車させてから行なってください。
- microSDHCカードは消耗品です、定期的に新しい物と交換してください。microSDHCカードの性質上、書き込み回数など製品寿命があります。新しいmicroSDHCカードをご使用になる時は、フォーマットを行なってからご使用ください。本製品に同梱されているカードはフォーマットをしてあるので、そのままご使用できます。
- 静電気や電気ノイズ、水に濡らしたりした場合、長期間使用しなかった場合など録画・撮影されたデータが破損する恐れがあります。
- すべてのmicroSDHCカードの動作を保証するものではありません。

## 《内蔵リチウムイオン充電式バッテリーについて》

- 炎天下や火のそばなどの60℃以上になる高温の場所では使用したり放置したりしないでください。**  
リチウムイオンバッテリー内部で異常な化学反応が起こり液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。
- 鋭利なもので刺したり、叩いたりしないでください。**  
リチウムイオンバッテリーが破裂や変形したりガス漏れなどにより、液漏れ、発熱、発煙、膨張、破裂、発火などの原因となります。  
**※炎天下の車内や直射日光の強いところなど、高温になる場所に放置しないでください。**  
ご使用後は取外して、日陰などの場所で保管してください。



# 1. 本体各部名称・機能

## 本体の各部名称・機能

本体各部の名称



- ① 電源ランプ
- ② 液晶画面
- ③ 「OK」(決定)ボタン
- ④ 「▼」選択ボタン
- ⑤ 「▲」選択ボタン
- \* : 「音声録音」機能を含む
- ⑥ 「●」(モード切替)ボタン
- ⑦ 「▲」(ファイルロック)ボタン
- ⑧ リセットボタン
- ⑨ カメラ

- ⑩ LEDライト
- ⑪ 取付ステー装着部
- ⑫ 電源ボタン
- \* : LED 点灯機能を含む
- ⑬ microSDHCカード挿入口
- ⑭ 「M」(メニュー)ボタン
- ⑮ miniUSBポート
- ⑯ マイク

※画像が実物と異なる場合があります。

本体の各部機能

No.	名称	表示	機能
①	電源/動作ランプ	—	電源オン時: 緑/点灯 電源オフ時: 消灯 LED点灯機能(オン/オフ)
②	液晶画面	—	2.3インチTFT液晶表示部
③	決定ボタン	<b>Ok</b>	メニュー選択決定ボタン/録画時の停止ボタン カメラの撮影ボタン/動画再生ボタン
④⑤	選択	▼ ▲	メニュー項目を選択するボタン機能です。 【動画撮影モード時】▼▲: マイク録音 【再生モード時】▼▲: 再生ファイル選択
⑥	モード切替ボタン	●	各種機能モードを変更できます。 「動画撮影→静止画撮影→再生」
⑦	ファイルロック ボタン	⚠	ボタンを押すとファイルロック機能になります。
⑧	リセット	<i>R</i>	画面が再起動しないなど、リセットボタンを ピンで押して再起動させる事ができます。
⑨	カメラ	—	撮影用のカメラレンズ部
⑩	LEDライト	—	電源ボタンでオン/オフすることが可能です。 夜間の撮影時などに使用します。
⑪	ステー装着部	—	付属の取付ステーを本体に装着します。
⑫	電源ボタン	⏻	長押しで電源のオン/オフを行ないます 電源投入時はLEDライトのオン/オフ機能
⑬	microSDHCカード 挿入口	<i>TF</i>	付属のmicroSDHCカードを挿入します (Class 10以上)
⑭	メニューボタン	<i>M</i>	各種機能モードの設定メニューを表示します。
⑮	miniUSBポート	🔌	シガー電源のminiUSB端子などを接続します
⑯	マイク	<i>MIC</i>	音声録音時のマイクになります

## 2. 本体の準備及び接続

### microSDHCカードの装着

本製品には、8GB microSDHCカード(Class 10)が1枚付属されています。

動画や静止画を撮影するためのものです、各機能の設定後電源がオフの状態  
で本製品にmicroSDHCカードを装着してからご使用ください。

また、市販のmicroSDHCカードをご使用するときは8GB～32GB(Class10以上)の  
ものをご用意ください。

※付属のmicroSDHCカードは、フォーマットされていますのでそのままご使用できますが、  
市販のmicroSDHCカードを使用する時は、一度フォーマット作業を行ってから  
使用してください。

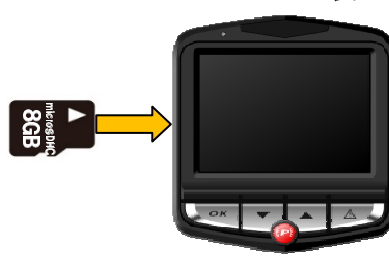
※microSDカードは使用できません。

microSDHCカードの向きに注意してカチッという音がするまでツメで  
押し込んで装着ください。

microSDHCカード挿入口



microSDHCカードを装着



取り外す際は、ツメでカードをカチッと音がするまで押し込み指をはなします。  
カードが少し出てきますので、まっすぐ引き抜きます。

ツメで押す



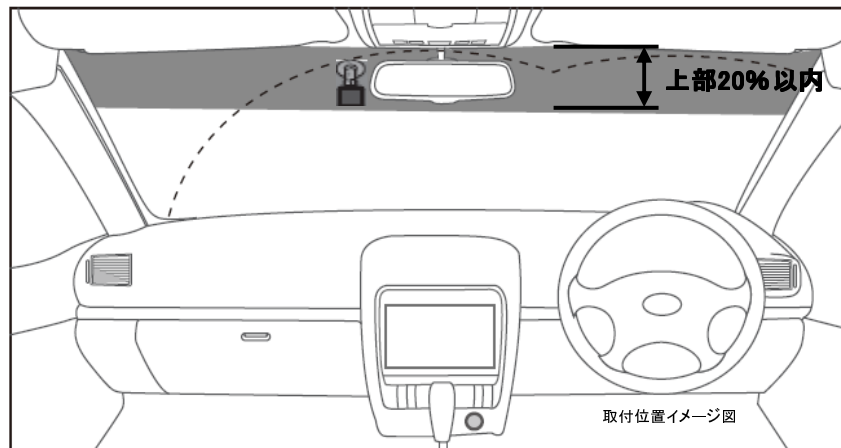
カードが少し出ます



## 取付位置について

車両のフロントガラスに、同梱の取付ステーを使用して取付してください。フロントガラスへの取付は、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されます。**運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラスの上部より20%以内のところに取付してください。**その際ミラーと干渉しない場所及び、ワイパーのふき取り範囲内に取付してください。

※地デジやETCのアンテナ近くには、取付しないでください。  
※GPS機能を持つ製品や、VICS受信機の近くには取付しないでください。誤作動を起こす可能性があります。  
※衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや、防眩ミラーのセンサーなどがルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付してください。



## 取付方法

本体に取付ステーを装着します。

- ①本体カメラ側上部と取付ステー下部の溝を合わせスライドさせて取付してください。



②フロントガラスの取り付け面のホコリや油分などをきれいに拭き取り、ブラケット吸着面の台紙をはがして、取り付け面に強く押し当ててください。

③ヒンジでカメラの角度を調整して、固定ナットを締めて固定します。

※固定後、落下しないようしっかり取付されているか確認をしてください。




ヒンジ固定ナット

## 電源接続方法

### シガー電源アダプターを本体に接続します。

- ①本体側面にあるminiUSBポートに、付属のシガー電源アダプターを接続します。
- ②運転操作に支障をきたさないよう、電源コードの取り回しには注意して行ってください。
- ③車両側のシガーソケットへの接続が終わったら、エンジンをかけ通電を確認してください。自動的に本体の電源がオンになり、画面が表示され自動的に録画を開始します。
- ④エンジンをストップして、シガーソケットからの電源が遮断されると、本体の電源は自動的にオフになります。

※一部車種では、エンジンをストップしてもシガーソケットに通電したままの車種もあります。その場合は、シガーソケットからシガー電源アダプターを抜いてください

※手動で本体電源のオン/オフを行なう場合は、側面の電源ボタン  を押してください。



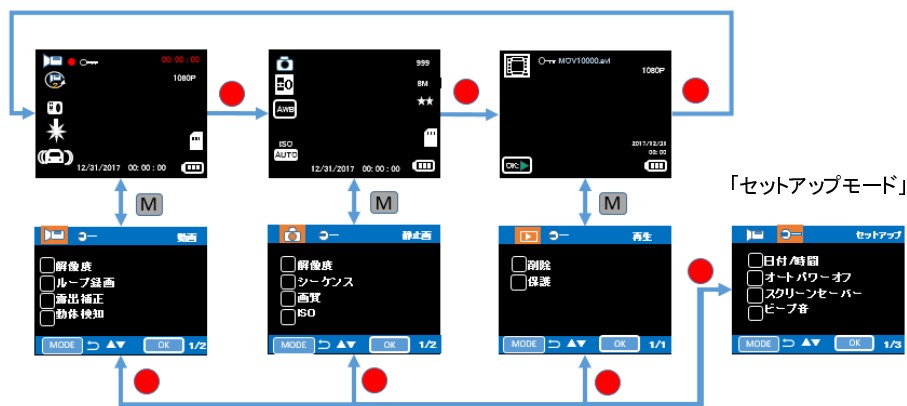
### 3. 使用方法

ご使用の前に、録画/カメラ/再生の各モードの設定を行なってください。

#### ■ドライブレコーダー使用時の各機能切り替え設定について

本機の起動後に「●」(モード切り替え)ボタンを押下で、下記のモードに切り替わります。

「動画撮影モード」 → 「静止画撮影モード」 → 「再生モード」



#### ■ドライブレコーダーの各種機能設定について

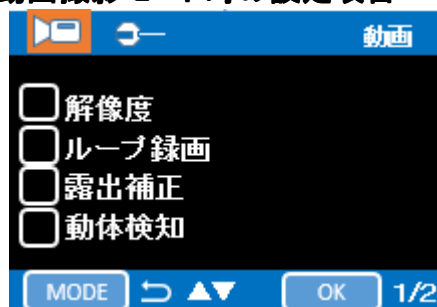
ご使用になるモードに切り替えした後に、本体側面の「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、セットアップ画面を表示することができます。

また、各モードの機能設定画面が表示された状態で、「●」(モード切り替え)ボタンを押下すると、全モード共通の「セットアップ」メニューと交互に切り替え表示されます。

各機能設定メニューは▲▼ボタンで移動でき、「OK」ボタン押下で設定項目の選択をすることができます。

「各種設定画面」または、「各種選択項目」から戻る時は、「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、その時にお使いの機能(動画/静止画/再生)モードに戻ります。

## 動画撮影モード時の設定項目



ご使用になるモードに切り替えした後に、本体側面の「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、セットアップ画面を表示することができます。

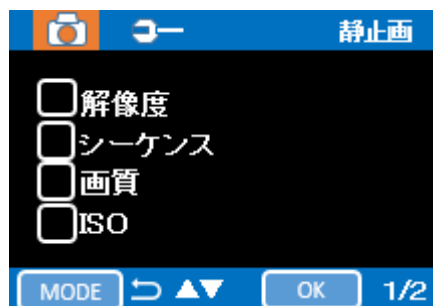
また、各モードの機能設定画面が表示された状態で、「●」(モード切り替え)ボタンを押下すると、全モード共通の「セットアップ」メニューと交互に切り替え表示されます。

各機能設定メニューは▲▼ボタンで移動でき、「OK」ボタン押下で設定項目の選択をすることができます。

「各種設定画面」または、「各種選択項目」から戻る時は、「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、その時にお使いの機能(動画/静止画/再生)モードに戻ります。

動画モード	初期値	機能説明	
解像度	1080P	*	動画撮影の解像度を設定することができます。
	720P		
	VGA		
ループ録画	オフ	*	ループ録画時間を設定することができます。
	2分		
	5分		
	10分		
露出補正	-2.0~+2.0		撮影時の露出を調整することができます。 *：初期値「+0.0」
動体検知	オフ	*	動体検知モードをオン/オフを設定することができます。
	オン		
音声録音	オフ		動画撮影時の音声録音のオン/オフを設定することができます。
	オン	*	
日付ラベル	オフ		動画撮影時の日付ラベルのオン/オフを設定することができます。
	オン	*	
Gセンサー	オフ		Gセンサーの感度を設定することができます。
	高		
	中	*	
	低		

## 静止画撮影モード時の設定項目



ご使用になるモードに切り替えした後に、本体側面の「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、セットアップ画面を表示することができます。

また、各モードの機能設定画面が表示された状態で、「●」(モード切り替え)ボタンを押下すると、全モード共通の「セットアップ」メニューと交互に切り替え表示されます。

各機能設定メニューは▲▼ボタンで移動でき、「OK」ボタン押下で設定項目の選択をすることができます。

「各種設定画面」または、「各種選択項目」から戻る時は、「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、その時にお使いの機能(動画/静止画/再生)モードに戻ります。

静止画モード	初期値	機能説明	
解像度	12M	静止画撮影の解像度を設定することができます。	
	10M		
	8M		*
	5M		
	3M		
	2M		
	1.3M		
VGA			
バースト	オフ	* 静止画バースト(連続して2枚の静止画を撮影します。)のオン/オフを設定することができます。	
	オン		
画質	ファイン	静止画を記録する際の、データ圧縮率を変更することができます。	
	スタンダード		*
	エコノミー		
ISO	オート	* 静止画撮影時のISO感度を設定することができます。	
	100		
	200		
露出補正	-2.0~+2.0	撮影時の露出を調整することができます。 * : 初期値「+0.0」	
防振	オフ	* 静止画撮影時の手ブレ補正のオン/オフを設定することができます。	
	オン		
日付ラベル	オフ	静止画撮影時の日付ラベルの設定することができます。	
	日付		
	日付/時間		*



## 再生モード時の設定項目



ご使用になるモードに切り替えした後に、本体側面の「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、セットアップ画面を表示することができます。

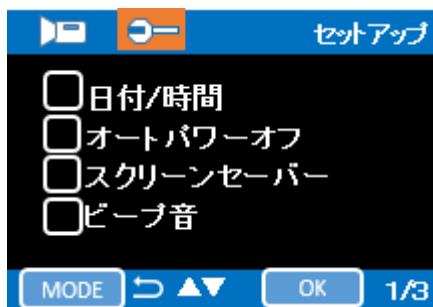
また、各モードの機能設定画面が表示された状態で、「●」(モード切り替え)ボタンを押下すると、全モード共通の「セットアップ」メニューと交互に切り替え表示されます。

各機能設定メニューは▲▼ボタンで移動でき、「OK」ボタン押下で設定項目の選択をすることができます。

「各種設定画面」または、「各種選択項目」から戻る時は、「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、その時にお使いの機能(動画/静止画/再生)モードに戻ります。

再生モード		初期値	機能説明
削除	一つ削除	*	動画および静止画モードで撮影した画像ファイルの消去方法を設定することができます。
	全削除		
保護	一つロック	*	動画および静止画モードで撮影した画像ファイルの保護方法を設定することができます。
	ロック解除		
	全ロック		
	全ロック解除		

## 基本機能モード時の設定項目



ご使用になるモードに切り替えした後に、本体側面の「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、セットアップ画面を表示することができます。

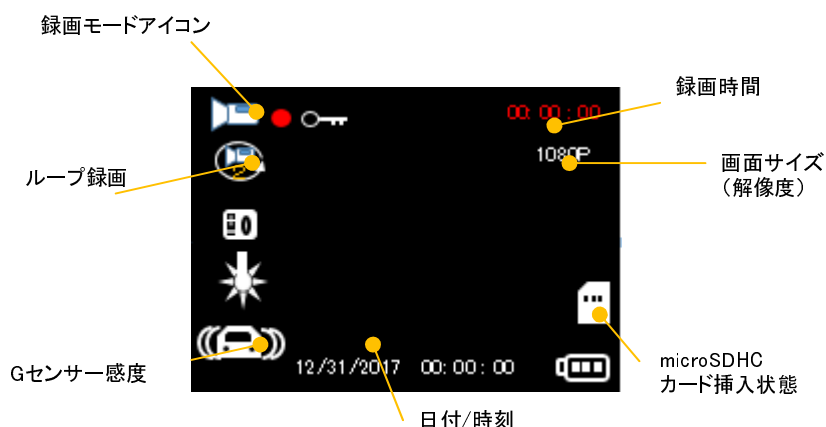
また、各モードの機能設定画面が表示された状態で、「●」(モード切り替え)ボタンを押下すると、全モード共通の「セットアップ」メニューと交互に切り替え表示されます。

各機能設定メニューは▲▼ボタンで移動でき、「OK」ボタン押下で設定項目の選択をすることができます。

「各種設定画面」または、「各種選択項目」から戻る時は、「M」(メニュー表示)ボタンを押下すると、その時にお使いの機能(動画/静止画/再生)モードに戻ります。



セットアップモード	初期値	機能説明
日付/時間	YY/MM/DD	*
	MM/DD/YY	
	DD/MM/YY	
オートパワーオフ	オフ	*
	1分	
	3分	
スクリーンセーバー	オフ	
	2分	*
	5分	
ビープ音	オフ	
	オン	*
言語設定	English	
	中国語	
	日本語	*
フリッカー	50Hz	*
	60Hz	
LEDライト	オフ	*
	オン	
初期化	キャンセル	*
	OK	
工場出荷値	キャンセル	*
	OK	
バージョン		本製品のバージョン情報を表示します。

## 録画モード表示画面

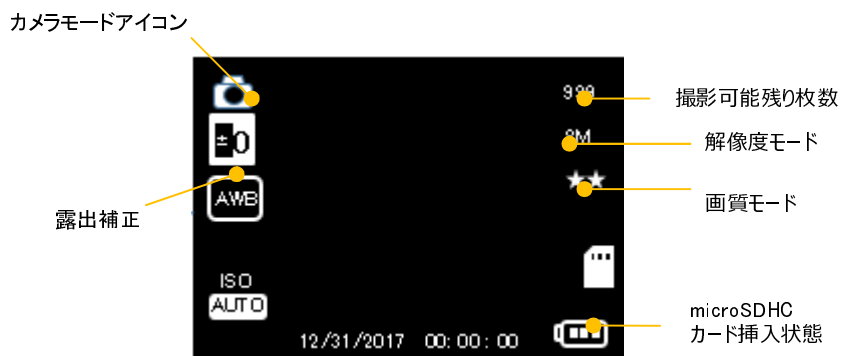


- ・ 動画撮影モードでの録画可能時間は各画質モードにより異なります。
- ・ \* : 録画可能時間はあくまで目安の値です。撮影条件によりデータの圧縮率が異なるために、録画可能時間は減ることがあります。また他の静止画ファイルと格納エリアを共通化しているために、実際に撮影できる時間はさらに、少なくなります。

動画		8GB使用時 撮影可能時間
解像度	1080P	約54分
	720P	約115分
	VGA	約200分

- ・ G-sensorが感知すると  自動的に表示されます。
- ・ ループ録画アイコンは、設定を変更すると「2・5・10」の表示に変わります。
- ・ シガー電源を使わず内臓電池を使用時の電源表示画面は  このアイコンになり、電池残量が少なくなると1つずつ表示が消えていきます。内臓電池の連続使用時間は約15分となります。
- ・ 動体検知をオンにすると、検知された状態ですぐに撮影が開始されます。録画を停止すると、動体検知モードはオフ状態に戻ります。
- ・ **録画モードの設定が終了しましたら、次はカメラモードの設定を行ってください。**

## カメラモード表示画面




・カメラモードでの撮影可能枚数は各画質モードにより異なります。撮影するたびに表示の数字が減っていきます。

\* : 撮影可能枚数はあくまで目安の値です。撮影条件によりデータの圧縮率が異なるために、撮影可能枚数は減ることがあります、また他の動画ファイルと格納エリアを共通化しているために、実際に撮影できる枚数はさらに、少なくなります。

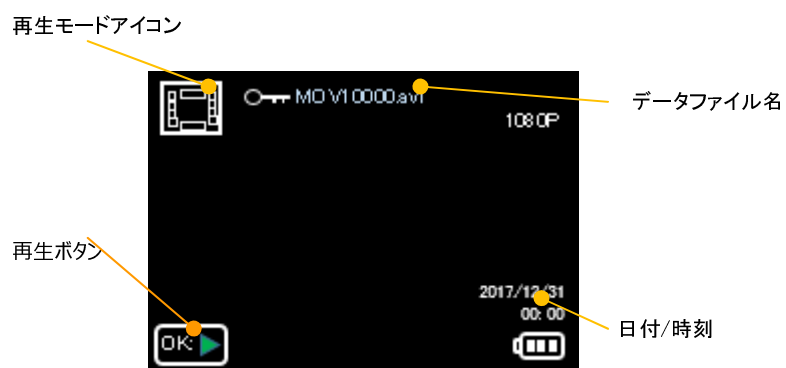
静止画	画質モード	撮影可能枚数 (8GB使用時)		
		エコノミー	スタンダード	ファイン
解像度	12M	9,564	6,917	5,494
	10M	10,927	7,778	6,350
	8M	13,427	9,179	7,521
	5M	19,564	12,848	10,288
	3M	28,379	17,892	14,645
	2M	54,560	24,992	20,123
	1.3M	81,552	39,730	34,130
	VGA	99,999	98,069	88,040



・設定した日付/時刻は画面には表示されません、撮影して保存した画像には表示されます。

・シガー電源を使わず、内臓電池を使用時の電源表示画面は  このアイコンになり、電池残量が少なくなると1つずつ表示が消えていきます。内臓電池の連続使用時間は約15分となります。

・設定が完了後、一度電源を切りmicroSDHCカードを本体に挿入してください。

## 再生表示画面



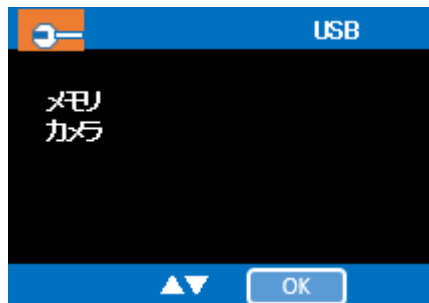
- ・▲▼ボタンを押すと、記録された画像をスクロールして順次表示します。
- ・保護された映像/画像には  このアイコンが画面に表示されます。
- ・シガー電源を使わず、内臓電池を使用時の電源表示画面は  このアイコンになり、電池残量が少なくなると1つずつ表示が消えていきます。内臓電池の連続使用時間は約15分となります。

## 4. PCとの接続

本機とWindowsPCとUSBを接続して、microSDHCの録画/撮影した画像をコピーを行なう事はできます。また、USBケーブル接続時には電源供給可能でカメラモードのみ(録画や各種操作はできません)動作します。

### PCとの接続画面

本体の電源をオフにして、本体のminiUSBポートとPCのUSB端子を接続すると、本体画面に下記の画面が表示されます。



注意:  
PC接続モードを使用した場合には、電源ボタンで本機をオフにはできません。  
USBケーブルを抜いてから、本機の電源をオフにしてください。

### データファイルの格納状態について

データは全てSDカードの中に保存されます。  
SDカード内の構造は以下の仕様です。

- \* : 動画ファイル(拡張子AVI)と静止画ファイル(拡張子JPG)は同じフォルダに共存します。
- \* : ファイル上からデータ保護でロックされた状態は判別できません、ドライブレコーダー本体での再生表示でご確認ください。
- \* : データファイルは動画データ、静止画データ問わず、撮影された順番に採番されます。

第一階層	第二階層
DCIM	MOVI0000.avi
	MOVI0001.avi
	MOVI0002.avi
	MOVI0003.avi
	PICT0004.jpg
	PICT0005.jpg
	PICT0006.jpg
	MOVI0007.avi

## 5. 注意すべき内容

- ①G-sensorは、車体が衝撃を受けた時に、自動的に録画中のファイルを保護する機能です。G-sensorの感度は高/中/低/オフから選択できます。
- ②microSDHCカードに保存されたデータは基本設定モードのメニューで「フォーマット」をおこなうと、保護されているファイルも全て消去されますので注意してください。
- ③周波数を変更しても、LED式信号機を録画/撮影した場合、信号が点滅・消灯して映ることがあります。これはLED信号の同調によるもので故障ではありません。
- ④内蔵電池での動作時間は約15分です。
- ⑤バッテリーは、電源を接続した時点で自動的に充電されます。
- ⑥リセットスイッチは、本製品が動作しなくなったり誤作動を起こした際は本体のリセットスイッチを先の細いもので押して、本体のシステムを再起動してください。リセットスイッチを押しても、設定や記録された映像は消去されません。
- ⑦万一のデータ消失に備え、必要なデータはPCに保存することをお勧めします。
- ⑧Gセンサーの感度設定は衝撃の目安です。状況により動作を保証するものではありませんのでご了承ください。
- ⑨本体の汚れ等は、軟らかい布で乾拭きしてください。水や洗剤、液体は使用しないでください。液晶画面は強く押しついたりしないでください、破損の原因となります。
- ⑩カメラ撮影時の撮影可能枚数は、画面サイズを変えても9999枚が管理上の上限ですが、実際はSDカードの容量により少なくなる場合があります。
- ⑪録画の場合はファイルがいっぱいになると、上書きを行います。必要なデータはPCなどへ保存してください。
- ⑫Gセンサー検知時にロックされたファイルがいっぱいの場合、SDカードに書き込みができません。

## 6.主な仕様

製品名称	ドライブレコーダー KH-DR50
電源電圧	入力：DC12V～24V (DC5V/1.0A)
消費電力	2.0W
動作温度範囲	-10℃～60℃
モニター	2.3型 TFT液晶パネル
カメラセンサー	100万画素
レンズ画角	122°
ズーム倍率	なし
Gセンサー	オフ/低/中/高
記録媒体	microSDHCカード (クラス10以上推奨/容量8～32GB)
記録方式	通常/手動
記録形式	動画：AVI、静止画：JPG
フレームレート	30fps
ループ録画機能	オフ/2分/5分/10分
動体検知機能	オン/オフ
音声録音	オン/オフ
操作音	可変
スピーカー	1W/8Ω
USB端子	miniUSB
内蔵バッテリー	リチウム電池(バッテリー使用時間：約15分)
外形寸法	本体：72×63×32mm
重量	本体：77g

※仕様(同梱物を含む)およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。



## 7.故障かなと思ったら

状態	考えられる原因
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シガー電源アダプターが正しく装着されているか確認してください。</li> <li>・シガーソケット内が汚れていたりすると、正しく給電されない場合があります。清掃を行なってください。</li> <li>・バッテリーのみで動作させている場合、バッテリーが放電している可能性があります。電源を接続して使用してください。</li> </ul>
撮影ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・撮影可能枚数の50枚に達していないか確認してください。</li> </ul>
カードエラーと表示する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・microSDHCカードが正しく挿入されているか確認してください。</li> <li>・microSDHCカード内の記録映像等PCへ保存してから、フォーマットしてください。</li> </ul>
カードがありませんと表示する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本機にmicroSDHCカードを挿入してください。</li> </ul>
フォーマットカードが必要です	<ul style="list-style-type: none"> <li>・microSDカードをフォーマットしてください。</li> </ul>
ファイルがいっぱいです	<ul style="list-style-type: none"> <li>・microSDHCカード内のデータをPCへ保存して消去してから、再度本体に挿入してください。</li> </ul>
動作しなかったり、誤作動を起こす	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体上部のリセットボタンを、先の細いもので押し本体を再起動させてください。</li> </ul>

-メモ-



# 保証書

本保証書は製品ご購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に本書記載内容で無料修理する事をお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

## 【無料修理規定】

- 取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に限り無料で修理させていただきます。
  - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
  - ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、サポートセンターにご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有償になります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
  - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)、などによる故障及び損傷。
  - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障及び損傷。
  - 本保証書のご提示がない場合。
  - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - 消耗品、付属品などを他社製品と交換することによる故障及び損傷。
  - 液晶の損傷。
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証は致しません。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- データの取り扱いについて
  - 本修理サービスにおきまして、当社は記録データについての複製、バックアップ、復元作業等は一切行いませんので、ご了承願います。
  - 修理のために必要と判断した場合、修理依頼品の設定を初期化、工場出荷状態に戻す等の作業を行わせていただきます。その際にお客様が登録した設定等は失われます。
  - 修理等の作業にあたっては細心の注意を払いますが、前項以外の場合であっても作業の過程で記録データの破損・消失等が生じる場合があります。当社は、記録データの破損・消失等についての責任は負いかねますので、ご了承願います。  
**※修理の際に大切な記録データは必ずバックアップをおとりください。**
  - 修理等の作業にあたって部品交換した場合は、交換した部品は製造元の所有物として回収させていただき、返却は致しかねますのでご了承願います。

ご購入日	西暦	年	月	日
お客様名				
保証期間	ご購入日より 1年間			
機種名	KH-DR50			
ご購入販売店、住所、電話番号				

商品お問い合わせ先

株式会社 カイホウジャパン

〒192-0906 東京都八王子市北野町 598-11

TEL: 042-631-5357 (サポートセンター) FAX: 042-631-5359

受付時間: 月～金曜日(祝祭日除く)10時～17時